

支援区分について

	ボランティア活動	ボランティアの促進につながる事業
説明 1	ボランティア活動そのもの。	ボランティア活動の活性化につながる、イベント・仕組み作り、ボランティア機会創出事業。
説明 2	団体・組織による活動。	団体・組織にとどまらず、多くの人を巻き込む事業。
例 1	ビーチクリーン活動。	市内 13 地区を会場とした河川域清掃リレーイベントを実施する事務局を立ち上げ。
例 2	ビーチクリーン活動。	ビーチクリーン団体連絡会の立ち上げ。
例 3	清掃活動を行う。	環境美化ボランティアの募集・育成事業を行う。
例 4	外国人観光客を日本文化体験でおもてなしする。	外国人観光客を日本文化でおもてなしするための縁日フェスティバル実行委員会立ち上げ。
例 5	1964 年東京オリンピックから続く地域活動の PR。	1964 年東京オリンピックから続く地域活動の PR のためのボランティア人材バンクの設立。
例 6	子どもたちによる花植え活動準備。	子どもたちが東京 2020 大会にボランティア参加をするための、活動アイデア、サポーター、活動資金を調達する仕組み作り。
例 7	町内会で実施する地域ぐるみおもてなしボランティア。	SNS を活用した、商店会や法人も気軽に参加できる地域ぐるみおもてなしボランティアネットワーク構築。